

広報 Public relations of mikawa town

みかわ


令和元年
2019

5

No.747
May

Contents

- ▶ 第37回菜の花まつり
- ▶ 【特集】ついに完成!!「イ号 彌太右衛門」
- ▶ 農家と商工業者の皆さまを応援します!
- ▶ 子ども広場〈横山小学校〉
- ▶ むし歯のない子みつけた!

 笑顔つながる協働のまち ハートフルタウン **みかわ**

仲良し娘

～菜の花まつりより～





5.4

(土・祝)

5.5

(日・祝)

第37回 心おどる♪まるごと“みかわ”2日間



三川町菜の花まつり

今年の「菜の花まつり」は、【心おどる♪まるごと“みかわ”2日間】をテーマに5月4日(土・祝)と5日(日・祝)の2日間開催されました。両日とも好天に恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。アトラクションを楽しむ子どもたちや、菜の花畑で写真撮影をする家族連れの姿がたくさん見られました。

今年の花娘紹介

町のさまざまなイベントで活躍していただきます。1年間よろしくお願ひします。



奥山 晃美さん
(上町)



佐藤 あずささん
(鶴岡市)



斎藤 菜月さん
(酒田市)



豊岡 菜亜耶さん
(酒田市)



門脇 姫子さん
(酒田市)

菜の花
DANCE
フェスタ♪

DANCE フェスタは今年
で7回目の開催となりました。
会場が満員になるほどの盛
況ぶりでした!



笑顔いっぱい
2日間!



働く車コーナー



みかわdeマルシェ



菜の花
むちゅめ
大集合!



フードコーナー

アトラクションが
いっぱい♪



きてけろくんとじゃんけん



なの花さんぽ 人力車



ホイール型バルーン



ウォーターバルーン



昔あそびミニゲーム



スラックライン体験



ついに完成!!三川町生まれの日本酒 「イ号 彌太右衛門」

▶左から渡會俊仁さん、阿部誠町長、大瀧浩幹さん (4月23日 なの花ホール)

町では、庄内三大民間育種家である故・佐藤彌太右衛門氏(猪子)が育種した水稻の品種「イ号」を復活させ、オリジナルの日本酒を作る「イ号」プロジェクトが、平成29年度にスタートしました。昨年9月に収穫した「イ号」を使った日本酒「イ号 彌太右衛門」がついに完成しました。今回は収穫後から完成に至るまでの軌跡を紹介します。

醸造方法のこだわり

醸造方法を検討するにあたり、「明治時代に育種された「イ号」だからこそ、昔ながらの醸造方法にこだわりたい」という思いから、生酛造りで醸造することにしました。生酛造りとは、自然の乳酸菌が作り出す乳酸の力で雑菌を抑えながら、酵母が活動しやすい状態をつくってアルコール発酵を促進する方法で、明治時代までは主流だった醸造方法です。

醸造は鶴岡市大山の酒造会社である(株)渡會本店に依頼しました。(株)渡會本店は、現在も生酛造りで醸造していること、イ号を育種した故・佐藤彌太右衛門氏が会社と同じ旧西田川郡に住まいしていたこと、また、代表取締役社長の渡會俊仁さんが酒造りに対する町の思いを理解してくださったことが理由でした。

インタビュー



(株)渡會本店
代表取締役社長
渡會 俊仁さん

Q 飯米である「イ号」を原料にした「イ号 彌太右衛門」の特徴は？

A 酒造好適米と言われる山田錦や雪女神より味が濃く、米のうま味を感じられます。

Q 生酛造りで醸造した「イ号 彌太右衛門」の特徴は？

A 有機酸の量が多く、特に乳酸は普通の日本酒と比べて多く含まれています。普通の日本酒と同程度の糖の含有量であっても、有機酸の量が多いことで辛さを感じられ、甘味と酸味のバランスが良い日本酒に仕上がりました。

Q 今回のプロジェクトに参加してみて感想は？

A 「イ号」に出会えたことが良い経験になりました。これまで阿部亀治氏が育種した「亀ノ尾」を使って日本酒を作っており、今秋には工藤吉郎兵衛氏が育種した「京の華」を使って日本酒を作る予定です。今回のプロジェクトに参加して、庄内三大育種家が育種した米で作った日本酒を揃えることができ、大変光栄だと思っています。

「イ号 彌太右衛門」ができるまで



① 麴米づくり

蒸した米に麴菌を混ぜて麴米を作るため、菌が活動しやすい温度まで冷ます。



② 蒸米の冷却

仕込みタンクに入れる前に、米を放冷機で冷ます。



④ 3月6日搾りたての原酒

その後、ろ過装置でろ過され、透き通った日本酒が完成



③ 仕込みタンクに麴を投入

①でできあがった麴米と②の蒸米を、タンクに入れられた仕込み水の中に投入する。

町民参加のこだわり

「イ号」が町民の皆さんに長く愛されてほしいという願いから、この日本酒の名称について、町民や町出身者を対象に公募しました。望郷みかわ会会員の作品を含め、65点の応募がありました。

この65点を名称審査会で検討した結果、「イ号 彌太右衛門」に決定しました。



名称審査会を経て「イ号 彌太右衛門」に決定

お披露目を開催

4月23日(火)にいろり火の里なの花ホールで「イ号 彌太右衛門」のお披露目が開催されました。米の生産者である大瀧浩幹さんや(株)渡會本店の渡會俊仁さんの他、プロジェクトに携わった関係者や観光協会会員、町内飲食店の方々に参加しました。お披露目会ではまず、日本酒の名称が発表され、観光協会会長の乾杯の発声とともに日本酒を味わい、その出来を確かめました。



書は大瀧浩幹さんの妻しのぶさんが制作

商品紹介

町内の酒販店で販売しています。多くの関係者の特別な思いが詰まった日本酒「イ号 彌太右衛門」をぜひご堪能ください。



○問合せ先 三川町観光協会

☎ 66-4656

地域と産業の発展を目指して

本町独自の支援事業のご紹介

農家と商工業者の皆さまを応援します！

おすすめ!

三川町農産所得拡大支援事業

施設園芸等の取り組みによる農産所得の確保を支援します

町では稲作以外の、施設園芸等によるさらなる農産所得確保を支援するため、「三川町農産所得拡大支援事業」を実施しています。

○支援項目

施設園芸等のためのパイプハウスや機械設備等

○補助率

2分の1以内・上限100万円

〈例〉周年で施設園芸（ミニトマト＋キラリボ

シ等）に取り組むためのパイプハウス整備

※水稲育苗のためのハウスは対象外とします。

※支援要件があります。また、審査会により支援内容等を決定します。詳しくはお問合せください。

○問合せ先

役場産業振興課 農政係

☎ 35-7018



はっぴー米^{まい}メモリアル事業

三川町から「おめでと〜」と

「ようこそ」の気持ちを込めて

町では、三川特産のお米の消費拡大とPRを目的に、町に「出生届」「婚姻届」「転入届」を提出された町民の方に、三川産米の食べ比べセット（300g × 3品種）をプレゼントしています。

「おめでと〜ございます」や「ようこそ三川町へ」という気持ちを込めたプレゼントです。

○問合せ先 役場産業振興課 農政係

☎ 35-7017



瑞穂の郷づくり事業

く国内屈指の米づくりに関心する地域を目指し、
こだわりの米づくりを応援しますく
生産米の高品質調製・生産コスト縮減・こだわりの米の生産支援を実施し、稲作農業者の所得の向上を図り、今後も米づくりに専心していただける町となるため「瑞穂の郷づくり事業」を実施しています。

○支援項目

- ① 色彩選別機導入
(補助率：2分の1以内・上限100万円)
- ② 直播機導入
(補助率：2分の1以内・上限50万円)
- ③ 先進除草機導入
(補助率：2分の1以内・上限100万円)
- ④ 先進技術機械導入
(補助率：2分の1以内・上限100万円)

※いずれのメニューも支援要件があります。また、審査会により支援内容等を決定します。詳しくはお問合せください。

○問合せ先 役場産業振興課 農政係

☎ 35-7017



田から(宝)もの逸品開発事業

くふるさと応援市場を積極的に活用して、三川町産品を使った商品、三川町をイメージできる逸品の開発を支援しますく

○支援項目

特産品等の逸品(新商品)の開発等に係る経費

○補助率 2分の1〜3分の2

※申請内容を審査し決定します。

※詳しくはお問合せください。

○問合せ先 役場産業振興課 商工観光係

☎ 35-7015



特産キラリ生産拡大支援事業

く町の花『菜の花(キラリボシ)』の生産振興を支援しますく

町の花である『菜の花(キラリボシ)』の生産振興に係る経費等を支援し、キラリボシの生産拡大と特産品の安定供給を目的に実施しています。

この事業によりキラリボシオイルの更なる増産を目指すとともに、菜の花を活用した町のPRにつながることも期待しています。

○問合せ先 役場産業振興課 農政係

☎ 35-7018

がんばる農家支援事業

く意欲ある農業者の創意と工夫を支援しますく
意欲ある農業者の創意と工夫を生かすことができるオーダーメイド型事業です。意欲をもって課題に取り組む町内の農業者、農業法人等を支援し、経営力の向上と強化を図ることを目的としています。

支援メニューは、地域農業をけん引する新技術の導入支援や、農産物の販路拡大、6次産業化への取り組みなど幅広い内容となっています。

※支援要件があります。また、審査会により支援内容等を決定します。詳しくはお問合せください。

○問合せ先 役場産業振興課 農政係

☎ 35-7018



よりよい地域コミュニティの確立を目指して

地域の皆さんが主役の「協働のまちづくり」

地域の課題解決に向けて

多様化するさまざまな地域課題の解決のためには、行政による対応だけでは限界があります。「公助」に頼るだけではなく、自己や地域住民、共通の仲間等による「自助」「共助」の取り組みによって、課題が早期に解決される場合もあります。また、取り組みによっては、より地域の絆が深まる相乗効果も期待されます。

地域における「協働」の実現に向けた支援策

本町では、「協働のまちづくり」を基本理念として、町民、団体、事業者、行政などがそれぞれ役割を担いながら、連携・協力ができよう必要な支援を行っています。「協働」することで、地域の課題解決だけでなく、地域づくりへの住民の参画や支え合い助け合う意識の醸成など、より大きな成果が生み出されることも期待されます。福祉・安全・環境保全・文化・教育など、地域課題はさまざまですが、ここでは、地域における「協働」の実現に向けた支援策として、次の二つの取り組みを紹介いたします。

- 協働事業提案制度
- コミュニティ活動支援員派遣事業

・自助 自らの力で事を成し遂げること。

・共助 互いに助け合うこと。

町内会や地域のなかで助け合い、事を成し遂げること。

・公助 国や自治体など、公的機関が援助すること。



協働事業提案制度

地域課題の解決に向けて、町民が地域の皆さんと協力して、自主的に行う公益的な活動に対して支援します。

【支援の対象団体】

- 町内で活動する3人以上の団体
- 1年以上継続して活動する見込みのある団体

【対象となる事業の例】

高齢者が気軽につどい、交流できる地域の茶の間の運営



子どもとその保護者が気軽につどい、交流できる場の提供



公共空間の景観づくり



地域の資源と人材を活かした新しい事業の立ち上げ



伝統芸能・文化の保護・保存・活用

【補助金の採択になった過去の事例】

- 子供みこしの制作とまつりの実施
- 桜の植樹・花壇の植栽
- コンサートの開催 等

【支援内容】

- 補助金の交付
- 対象経費を全額補助（上限20万円・千円未満切捨て）
- ただし、次の事項は、対象経費の3分の2を補助
 - ・協働で取り組むごみステーションの新設・修繕・解体
 - ・協働事業実施のために必要とされる3万円以上の備品購入及び修繕

➡ 営利目的の活動や、政治・宗教・選挙活動など対象とならない事業もありますので、事前にお問合せください。

- 町広報等への情報掲載
 - 各種手続き等の問合せや他団体との連絡調整
 - 町有施設の利用
 - 町の後援、共催名義の使用
- ※申請内容を審査し、支援を決定します。

コミュニティ活動支援員派遣事業

地域コミュニティ活動の活性化を促進するため、町内で活動する各種団体等が開催する会議や研修会などに町職員を派遣し、行政情報の提供等を行います。

【支援の対象団体】

- 町内会
- ボランティアグループ
- NPO、公益法人
- 町内で活動する各種団体

【対象となる事業】

- 次の事業等に職員を派遣します。
- 地域課題の解決に向けた研修会
- 町内会の健康まつり、健康教室での講演会
- ごみの適正排出の指導
- コミュニティ活動の活性化につながる会議や研修会

【派遣の費用】

無料
※ただし、施設使用料や材料費など、別に費用が発生する場合は申込者負担となります。



「協働事業提案制度」「コミュニティ活動支援員派遣事業」の事業申請を検討される場合は、事前に役場企画調整課にご相談ください。

○問合せ先

役場企画調整課 企画調整係

☎ 35-7013

子どもも広場ひろば

節目を大切に、大きな成長

横山小学校
より

横山小学校で行われる行事のひとつが、子どもたちの成長につながる良い機会になっています。年度末から年度始めにかけて行われる行事では特に子どもたちの成長力の高さを感じます。最近行われた行事から、その様子をご紹介します。

☆2月28日 6年生を送る会

5年生が中心となり、1〜4年生もそれに応えるようにみんなで協力して準備を進めてきました。1年生は創作ダンスを交えた感謝の言葉、2年生は個々の思いを大切に手作りのプレゼント、3年生はリコーダーの演奏と歌を贈りました。4年生は長縄8の字跳び対決と、児童が主体的に考えたことにみんなで取り組みました。一生懸命な在校生の様子、6年生のうれしそうな様子から子どもたちの思いが伝わった会になりました。

この会を通じて、5年生からは最上級生になるという自覚が表れてきました。それを感じた6年生からも、「在校生に任せて安心!」という気持ちが伝わってきました。



ありがとうの気持ちで踊った1年生のダンス



2年生は手作りプレゼント!



3年生は歌で想いを伝える!

町長コラム

「誠・心・誠・意」



地域おこし協力隊企画研修会 「学びBAR」

4月26日(金)に田田の宿研修センターで行われた、地域おこし協力隊企画研修会に参加してきました。

この研修会は、交流人口の拡大を図りたいと、本町の地域おこし協力隊員である伊藤秀和さんが企画・主催してくれたものです。

「学びBAR」と題した研修会では、庄内地域を中心に、さまざまな場面で活躍している方を講師に招き、毎回違うテーマに沿った講座が開かれます。

1回目となった今回は、「三川町のことをもっと知ってもらうためには、町長について知ってもらう必要がある」との伊藤さんの考えから、私が講師として招かれました。町民だけ

でなく町外在住の方からも参加していただきましたが、改めて私の自己紹介をしたり、現在の三川町の施策から将来像について語り合ったりしました。

「三川町には何も魅力がない」という声をよく聞きますが、そこを逆手にとって考えてみると新たな発見をすることがあります。

町の至る所で見られる田んぼの風景は、私たちに与っては当たり前かもしれませんが、四季折々で違った表情を見せるその風景は、時に来訪者から感動の声を聞くことがあります。

そういった点では、私たちは恵まれた環境におり、それを誇りに思ってもらえたら、という話をさせていただきます。

今回参加した方々からも、このような三川の良さに気づいてもらい、三川のことをより好きになってもらえたとしたら、講師として話をした甲斐があります。

「学びBAR」は今後も毎月1回程度開催予定です。研修会後には懇親会も開催されますので、ぜひ、多くの方々から参加してもらい、交流を深めていただきたいと思います。詳細については、伊藤さんのブログや各種SNSを確認してみてください。

☆3月19日 卒業式

今年の卒業生29人は、下級生にたくさん思いやりと優しさをもって接してくれました。

卒業生にとっては6年間の集大成を見せる晴れ舞台です。1月から準備を進め、返事の仕方や歌の練習を何度もしてきました。先生方みんなが指導し、自信を持って当日を迎えられるようにしました。

そして、卒業式当日。お別れの言葉や卒業生の歌「3月9日」、全校合唱「変わらないもの」が会場全体に響き渡りました。素晴らしい出来映えでした。

卒業生からは、自分たちの成長を態度で伝えるという気持ち、在校生からは新しい季節に向けてステップアップしようという気持ちが伝わってきました。

☆4月6日 入学式

春の柔らかな日差しの中、23人の新入生が入学してきました。担任の先生の呼び上げに返事をし、やる気いっぱい姿を見せてくれました。

在校生は、歌「やあー」の合唱で新入生を歓迎しました。新入生とともに1年間頑張ろうという気持ちがこもった合唱でした。

節目の節は、つなぎ目です。竹には節があり、節がしっかりしていると少々の風では折り曲がったりせず、ぐんと成長できます。学校生活にも節があり、節を大切にすることで、子どもたちが次のステージに自信をもって取り組んで行けるようになると思います。

横山小学校で育つ子どもたちが、さまざまな困難にも負けず挑戦できるよう、これからも支えていきます。



「やあ！」で1年生を歓迎！



1年生の立派な態度



心をこめて歌う卒業生

三河文芸コーナー

俳壇

つつじ咲き椿満開初夏の庭

春風の一枚羽織る三の丸

春祭り好きにさせてよ訃のひとつ

節高の亡母の大き手ち巻きかな

花の下人間駒が右左

しゃぼん玉孫ら三人芝桜

両岸の土手千本の花吹雪

目覚めれば時流れゆく落椿

歌壇

神輿引く子等の掛声威勢よく小路の奥より響き近づく

春祭り神楽はおおしく舞い始めかけ声合わせ太鼓をたたく

若衆は白装束を身に纏い御神輿流す鼠ヶ関川へ

発表の新元号は「令和」とふ心よせあい永遠の平和を

川沿いの土手に咲きにし水仙は陽光あびて日ごと数増す

歌の師の飯井氏歌会を辞す後も教へ忘れず吾れ歌詠みゆく

鎮守神の春の祭礼肅なりて御神輿かつぐ児らを労ふ



丸岡利喜雄

斎藤 優

菅原たけお

飯野 藤子

荘司 博子

佐藤 誠爾

工藤ひろし

春山 夏海

五十嵐松男

土田 秀

齋藤与次雄

佐藤 頴

佐藤 博政

齋藤 久繁

前田キヌエ

4/23
(水)

読書がんばっています
読書活動優秀実践校として
全国表彰!!



4月23日(火)、東京都で開催された子どもの読書活動推進フォーラムにおいて、押切小学校が読書活動優秀実践校として表彰されました。

押切小学校では、読書活動を推進するための活動が学校司書補を中心に盛んに行われています。この成果が児童の読書量の増加につながっていることが評価され、表彰されたものです。おめでとうございます!

勝利への思いを胸に抱いて
スポーツ少年団入団式

4/14
(日)



4月14日(日)、町民体育館でスポーツ少年団入団式が行われました。11の団から約130人が参加し、各団の主将が今年度の目標を力強く発表しました。

式に続いて行われた運動適正テストでは、立ち幅跳びや5分間走等の5種目のテストが行われました。団員同士が応援し合う場面もあり、団を越えての交流が見られました。

まちかど
写真館

4/26
(金)

水防活動に役立てて
救命胴衣50着寄贈



4月26日(金)、防災機器を取り扱う(株)大滝商会から、会社創立45周年を記念して救命胴衣50着が寄贈されました。

贈呈式では、大瀧一雄取締役会長から目録が手渡され、防災活動への多大な支援に対し、阿部町長が謝辞を述べました。

寄贈された救命胴衣は、消防団による水防活動などで活用させていただきます。

工事の安全を祈願しました
子育て交流施設整備事業
建設工事安全祈願祭

4/25
(木)



4月25日(木)、子育て交流施設整備事業の建設工事安全祈願祭が行われ、施工者を代表して、後藤完司山形建設(株)代表取締役社長が、「多くの町民が期待を寄せている施設の工事に関わることができ、大変光栄に思います。」とあいさつしました。

子育て交流施設の建設工事は、令和2年4月末までの工期となっていますが、早期の工事完了を目指します。

地域おこし協力隊の つぶやき

三川町地域おこし協力隊の
直近の活動について紹介します



←伊藤さんのブログはこちらから。
広報では紹介しきれない情報も
盛りだくさん!

新年度初日、「令和」という新元号が発表されましたね。

改元に合わせて、新しいことを始めるのにも良い時期と感じています。三川町地域おこし協力隊としての活動が一年経過し、日々の活動の情報発信に、もう少し広がりを持たせたいと感じていました。

これまでSNSでの情報発信が中心でしたが、身内にしか届かなかつたり、インターネットに馴染みがない年配の方には届きにくかつたりという課題がありました。

そのような中、新たな情報発信の手段として、4月から酒田エフエム放送（ハーバーラジオ）でラジオ番組がスタートしました。番組名は、「地域おこし協力隊・阿部彩人ど伊藤秀和の庄内もつげだレディオ」です。

酒田市八幡地域大沢地区の地域おこし協力隊・阿部彩人さんと一緒に、他地域の地域おこし協力隊をゲストとして招き、庄内の魅力や「おもしろごと」を紹介していく番組です。ラジオからの発信で、SNSを利活用していない方に情報が届くことを期待しています。リスナーが三川町のことを知るのももちろん、庄内の他地域のことをより深く知る機会にもなり、お互いが交流できるきっかけになれば、と考えています。

放送は、毎週月曜日9時～10時（再放送は毎週日曜日13時～14時）です。ぜひお聴きください!!



【このコラムを書いている人】



三川町地域おこし協力隊
伊藤 秀和
ひでかず

●介護予防の場 ●仲間づくりの場 ●通いの場 ●住民運営の場づくりに

あなたも「いきいき百歳体操」をはじめませんか



町では介護予防に効果があるといわれている「いきいき百歳体操」の普及を進めており、町内12団体のみなさんが取り組んでいます（令和元年5月1日現在）。

この体操は、高齢者の筋力向上を主な目的として考案された体操で、重りを手首や足首に巻き、DVDで体操の映像を見ながら椅子に座って手足をゆっくりと動かします。無理なく効果的に筋力をつけることができるため、動作が楽になり、また転倒しにくくなるので骨折で寝たきりになることを防ぐことができます。

いきいき百歳体操は高齢者の筋力向上だけでなく、仲間づくりや通いの場づくりにもなる体操です。

「やってみたい!」「もっと話を聞きたい!」と思った方は気軽にお問合せください。

役場では体操用DVDの貸し出しや、出張説明会も行っています。

○実施条件 4人以上のグループで、実施会場、イス・DVDプレーヤー・テレビ等の必要物品の準備ができ、3カ月程度、週1回以上自主的に実施可能なグループ

○問合せ先 三川町地域包括支援センター(役場健康福祉課内)

☎ 35-7031





みかわ環境つうしん

Mikawa Environment Newsletter

【今月のテーマ】
5月は不法投棄パトロール
強化月間です

ごみのないきれいな三川町を目指し、町では5月と10月の年2回、庄内総合支庁や鶴岡警察署などの関係機関と連携し、集中的に不法投棄防止の啓発や監視パトロールなどを実施しています。

不法投棄は環境を破壊する違法行為であり、不法投棄した量の多少に関わらず、行った者(未遂を含む)には重い罰則(5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金)が科されます。不法投棄された現場を発見した際は、速やかに役場建設環境課(☎35-7036)、庄内総合支庁環境課(☎66-4914)または三川駐在所(☎66-2210)までお知らせください。



赤川河川敷に不法投棄されたもの

【ごみ収集量実績】	4月収集量	
	31年度(30年度)	対前年度増加率
も や す ご み	127.49t (116.50t)	9.43%
プラスチック製容器包装類・ペットボトル	3.48t (3.43t)	1.46%
び ん ・ 缶	4.69t (5.16t)	▲9.11%
金属・ガラス・その他	3.43t (2.61t)	31.42%
廃蛍光管・廃乾電池	0.22t (0.21t)	4.76%
合 計	139.31t (127.91t)	8.91%

○問合せ先 役場建設環境課 環境整備係 ☎35-7036



鶴岡市

鶴岡天神祭

東京デイズニールゾート・スベシャルパレード出演

○期 日 5月25日(土)

○会 場 鶴岡天満宮、鶴岡公園、鶴岡駅前〜市内目抜き通り

○内 容 天神祭パレード、天狗舞・獅子舞奉納、銘酒コーナー ほか

○問合せ先 鶴岡市役所観光物産課 内「天神祭実行委員会」事務局

☎25-2111 (内線543)

酒田市

酒田まつり

◆宵祭り 5月19日(日)

○会 場 市役所前交差点〜マリィン5清水屋前(荒天時中止)

◆本祭り 5月20日(月)午前10時〜

○内 容 山車行列、立て山鉦巡行、式

台の儀、渡御行列、山車行列(雨天決行)

庄内町

第4回月山龍神マラソン 参加者募集!

○期 日 10月13日(日)

○会 場 清川グラウンド(庄内藩清川閣所隣)

○種 目 親子ペア(1・2km)、3km、5km、10km、ハーフマラソン

○申込み締切り 8月9日(金)まで

※詳しくはパンフレットまたはホームページをご覧ください。

○問合せ先 月山龍神マラソン実行委員会事務局(庄内町観光協会)

☎0234-42-2922

遊佐町

「鳥海山おもしろ自然塾」

新緑の高瀬峡ハイキングと打ちたてそば昼食

○日 時 6月9日(日) 午前8時30分〜午後1時

○定 員 15人(先着順)

○受講料 2,200円

○持ち物 山歩きできる服装、飲み物、雨具等

○申込み締切り 6月4日(火)まで

○会場・申込み・問合せ先 四季の森らしい自然館

☎0234-72-2069

5

お知らせ Information 2019 May

お知らせ



小学校プール監視員募集

横山・東郷・押切小学校夏季休業中のプール開放日に児童の安全確保のために配置するプール監視員を募集します。

○応募資格 高校生以上の泳げる方

○募集人員 6人

○勤務日 7月下旬～8月下旬まで
の間の14日間以内

○勤務時間 午前9時30分～午後4時

○勤務地 横山・東郷・押切小学校
のいずれか

○賃金 1日あたり4,800円

○申込み方法 履歴書及び身分を証

明するもの（学生証等）の写しを持参してください。

○申込み締切り 6月24日(月)まで

○申込み・問合せ先 役場教育委員会
会学校教育係 ☎35-7022

児童扶養手当をご存じですか

配偶者の死亡や、離婚などにより、ひとり親として児童（18歳に達した年の年度末までにある児童）を養育している方、あるいはひとり親の父または母に代わってその児童を養育している方に対し、支給される手当です。

手当を受けるには、役場健康福祉課に申請が必要です。なお、所得状況により手当の支給が制限される場合があります。手当の申請など詳しくはお問合せください。

○申請・問合せ先 役場健康福祉課
福祉係 ☎35-7030

ツツガムシにご用心

5～6月は、特にツツガムシが虫病の感染が心配な時期です。

ツツガムシ（ダニの一種）は、田畑、山林、やぶ、河川敷、草原などに生息し、このような場所に立ち入るときには、次のような自衛手段が効果的です。

1. 長袖、長ズボン、長靴、手袋等を着用し、素肌をできるだけ露出しない。

2. 休息するときにはなるべく裸地を選び、草むらに直接座らない。

3. ダニ忌避剤、防虫剤を衣服に散布する。

4. 立ち入ったあとは入浴し、吸着したダニを洗い流す。

春から秋にツツガムシの生息しているような場所に立ち入ってから5～14日後に発熱した時には、すぐに医療機関を受診し、適切な治療を受けましょう。

○問合せ先
・庄内保健所保健企画課 感染症対策担当 ☎66-4920
・役場健康福祉課 健康係 ☎35-7032

農地中間管理事業による農用地等の受け手の募集と農地等の出し手希望者の申し出の受付について

○受け手の申込み期限

令和2年2月28日(金)まで
※令和2年度から借り受けるためには10月31日(木)までお申込みください。
※すでに登録済の方は、再申込みは不要です。

※町外農地の借り受けを希望する場合は、それぞれの市町村にお申込みください。

○出し手の申込み期間
同時（ただし、令和元年度協力の金の受給に関係する場合は、8月

30日(金)までお申込みください）
○申込み・問合せ先 役場農業委員会 ☎35-7019

統計調査にご協力をお願いします

◆経済センサス―基礎調査

総務省統計局・山形県・三川町では、「経済センサス―基礎調査」を実施します。この調査は、調査員が全国すべての事業所の活動状態を確認し、新たに把握した事業所には調査票を配布します。

◆工業統計調査

工業統計調査は、従業員4人以上の全ての製造事業所を対象に、6月1日時点で実施します。我が国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。※調査の趣旨・必要性を理解いただき、回答をお願いします。

○問合せ先 役場企画調整課 企画調整係 ☎35-7013

自動車税(県税)の納税について

自動車税の納期限は5月31日(金)です。お近くの金融機関、郵便局、各総合支庁税務担当課、コンビニエンスストアのほか、インターネットを

利用してクレジットカードでも納めることができます。
皆さん、忘れずに期限まで納めましょう。

○問合せ先 県庄内総合支庁 税務課
☎ 66-2116



三川町生徒指導等講座開催のご案内

○日時 5月29日(水) 午後3時～午後4時45分

○会場 三川町公民館 多目的ホール
○内容 演題「子どもが輝くかわり方」自己肯定感を高めるために

講師 國學院大学教授 杉田 洋氏
○対象 町民・教育行政関係者・教職員など

○申込み締切り 5月22日(水)まで
○申込み・問合せ先 役場教育委員会 教育課 学校教育係
☎ 35-7022

消費税軽減税率制度説明会

○日時 6月5日(水) 午前10時～午前11時と午後2時～午後3時

○会場 三川町公民館
○内容 軽減税率制度等について
○対象 農業を含む全事業者

○問合せ先 鶴岡税務署
☎ 22-1401

三川町特設無料相談会

認定司法書士による相談会を行います。相続、多重債務、裁判等、日常生活の悩み事をご相談ください。

○日時 6月11日(火) 午後1時30分～

○会場 三川町社会福祉センター
○定員 4人(事前予約制・先着順)

○予約受付開始 5月20日(月)～
※受付開始日前の予約はできません。
※土日祝を除く。

○申込み・問合せ先 三川町社会福祉協議会
☎ 66-4410

YTS「ふるさとCM大賞」応募作品シナリオ募集

○応募資格 町にゆかりのある方で、CM制作まで協力できる方
○内容 地域の特徴を表現した15秒の未発表のもの
○応募締切り 6月3日(月)まで
○応募先・問合せ先 役場企画調整課 企画調整係
☎ 35-7013



習字教室生徒募集

年長さんや新1年生大歓迎!!



・大瀧しのぶ (雅号：黎光)
・三川町東沼在住 (11歳・6歳・4歳の3人の子育てに奮闘中!!)
・みかわ会館 (三川郵便局向かい) にて 毎週水・木・土曜日開講



入会者にお習字道具プレゼントキャンペーン中!!

見学・体験などお気軽にお問合せください。

大瀧習字教室
☎ 080-1859-0117



いろいろ火の里 スタッフ募集

1 臨時職員 田田の宿 フロント業務
電話対応、来客対応、予約管理、施設管理等
【勤務】6:00～22:20の間、シフトによる実働7時間20分
【休日】月に7回(希望日調整可)
【給与】140,000円
長期に勤められる方大歓迎 社員登用あり
応募・お問い合わせ 株式会社みかわ振興公社 〒997-1301 三川町大字横山字堤 172-1
いろいろ火の里 ☎ 0235-66-4833 担当:高橋

2 パート職員 なの花温泉田田・なの花ホール 清掃業務
【勤務】①7:00～11:00 ②17:00～21:00
①②のシフト制 月20日程度
【時給】時給780円～
まだまだ元気な60歳代の方も大歓迎

ハピネスモール

レディオサイエンス
ミニアルバム「Living」発売記念インスタライブ

日時:5月18日(土)
①13:00 ②15:00
場所:レーヴルモリタ前
観覧無料

※各ライブ終了後、CD&グッズご購入でサイン&握手会を実施いたします

イオンモール三川 TEL 0235-68-1600 <http://www.aeon.jp/sc/mikawa/>

広告



あの頃のみかわ

今から40年前のみかわ【昭和54年(1979年)5月】

このコーナーは、過去の広報を振り返り、当時の三川を紹介するコーナーです。今回は、今から40年前の昭和54年5月に発行された広報です。表紙の写真は、赤川沿いの菜の花の様子です。

この広報には、袖東公園と対馬公園の特集記事がありました。子どもたちの遊び場を作るため、昭和53年4月に2つの公園が整備されました。公園内には野球場やテニスコートの他、遊具や休養施設があり、大人も一緒になって楽しめる公園として利用してもらいたいという願いが込められていました。

現在では外で遊ぶ子どもたちの姿は減ってしまったように感じますが、もっと気軽に公園を利用して体を動かす機会を作ってもらえればと思います。

【昭和54年4月30日現在の総人口：8,638人】



犯罪被害が増加しています!

防犯意識を持ち、被害に遭わないように気を付けましょう。

【特殊詐欺対策】

- 在宅中も留守番電話にして、電話の相手を確認する
- ナンバーディスプレイを利用する

【侵入窃盗対策】

- 外出時や夜間は施錠する



鶴岡警察署 生活安全課 ☎28-0110

菊花の苗をお譲りします

- 日時 6月1日(土) 午前10時～
- 場所 三川町公民館 中庭テラス
- 金額 一芽200円
- 問合せ先 三川町菊花愛香会(三川町公民館) ☎66-4403



第2回 学びBAR

【チラシ・アイキャッチ作成講座(基礎編)】

- 日時 5月22日(水) 午後6時～
- 講師 庄内町地域おこし協力隊 栗原 麗人氏
- 場所 田田の宿研修センター
- 会費 500円(茶菓代)
- 問合せ先 三川町地域おこし協力隊 伊藤 ☎070-3190-7754

謹んでご冥福をお祈り申し上げます 平成31年4月届出(敬称略)

- 佐藤 純一(68歳) すみよし 梅津 久治(70歳) 横 川
- 木村 齊子(84歳) すみよし 若生 亀吉(93歳) 天神堂
- 佐野 勝雄(92歳) 猪 子

ご家族等から広報掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています。

ふるさと応援寄附金ありがとうございました

4月分 2,266人

◁ 人口の動き ▷
(平成31年4月末現在)
() 内前月比

■人口数/7,390人(増6人) 男3,597人(増1人) 女3,793人(増5人)
増減の内訳 ・転入26人・転出▲18人・出生7人・死亡▲9人
■世帯数/2,397戸(増8戸)

むし歯のない子みつけた!

3歳児よい歯の紹介

3歳児健診の歯科健診でむし歯の無かった子を紹介するコーナーです。今回紹介するのは、4月16日(火)の健診でむし歯が無かった子どもたちです。これからも引き続きむし歯ゼロを目指してがんばりましょう。



佐藤そうまくん
(土口)



杉山たつきくん
(押切中町)



原田あきなりくん
(猪子)



加藤ゆうがくん
(上町)



熊田ゆきむねくん
(東沼)



大塚たけるくん
(袖東町)



町野しおんくん
(成田新田)



齋藤つばさくん
(袖東町)



志田はづきちゃん
(横内)



鶴田あやちゃん
(猪子)



武田りおちゃん
(堤野)

表・紙・の・写・真



第37回菜の花まつり

町内には、菜の花まつりの会場周辺以外にもたくさん菜の花が咲く場所があります。そんな場所を探してみると、また違った雰囲気の写真が撮影できますよ。

スマホアプリで広報みかわ



みかわ



マチイロ

いずれもインストール
無料、別途通信料あり

寄附者紹介や人口の動き、亡くなられた方々のお知らせは本紙 17 ページに掲載しています。

本紙掲載の記事、写真等の無断転載を禁じます。